

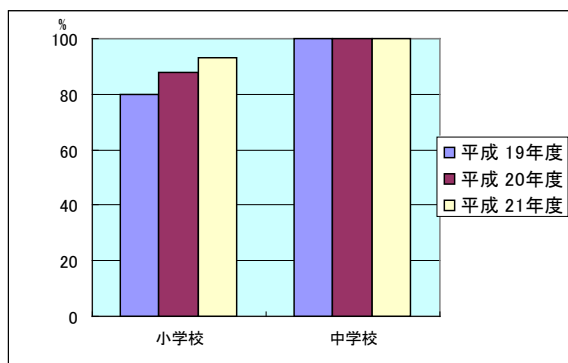
ねらい

現代の児童生徒を取り巻く状況は、生活習慣の乱れによる夜型生活や朝食欠食、薬物乱用、性の逸脱行動等多くの課題を抱えています。児童生徒が、生涯にわたり心身ともに健康で安全な生活を送ることができる力の基礎を身につけさせることをめざしています。

現状と課題

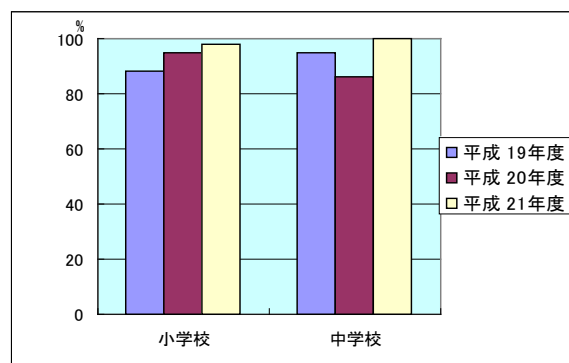
○ 薬物乱用防止教育実施状況

(喫煙・飲酒防止教育を含む)



○ 性教育実施状況

(HIV・性感染症予防を含む)

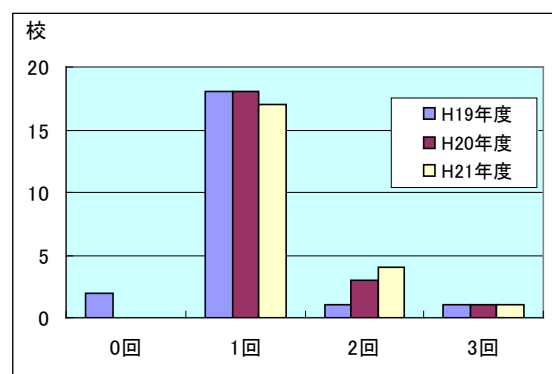
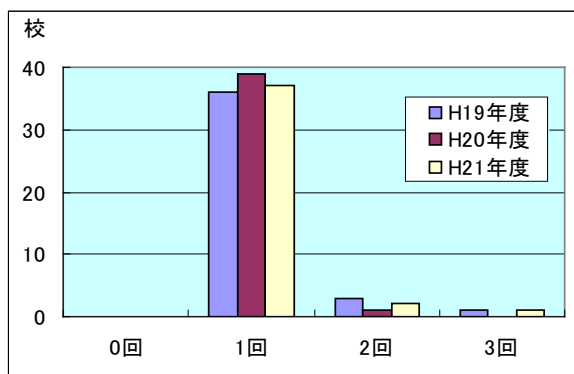


・保健学習と保健指導の内容が明確でないところがあります。教科指導とともに保健指導も充実していきます。

○ 学校保健委員会設置状況・開催状況（平成21年度）

<小学校> 設置校数 40校

<中学校> 設置校数 22校



・新型インフルエンザについて多くの学校で話し合わせ、実態や予防、対応などが見直されました。今後も時期や形態、規模などを検討しながら有効に開催されるよう努めます。

今後の方向性

- 保健学習や総合的な学習の時間・特別活動等と関連を図り、年間計画に基づいた指導をしていきます。
- 薬物乱用、性教育など健康教育についての認識を深めるとともに、学校・保護者・地域が連携して学校保健委員会に取り組む等、さらに健康教育を推進していきます。